



イメージキャラクター「くりりん」

かしこく なかよく げんきよく

葛葉だより

<https://www.city.mitsuke.niigata.jp/site/kuzumaki/>

E-mail kuzumaki@mitsuke-ngt.ed.jp



令和7年2月21（金）
見附市立葛巻小学校だより

Tel 0258-62-0689

Fax 0258-63-5017

No.371



上学年 委員会引継ぎ



5年生&1年生 新1年生交流会



令和7年度へのホップ＆ステップ

校長 白井 敦

暦は立春を過ぎ、少しずつ昼間の時間が長くなってきました。新潟県では「春一番」が観測史上最も早く観測されるなど春の足音が聞こえてきていましたが、立春過ぎの強烈寒波と大雪で、まだ「春は名のみ」を痛感させられました。この度の大雪では、子どもたちの送り迎えなど「安全な登下校」のためにご協力いただき、ありがとうございました。

学校では一足先に春の準備が始まりました。5年生が中心となって、「6年生を送る会」の提案をしたり、企画・実行したりしています。また、1年生は5年生と一緒に、4月から入学する「新1年生との交流会」を行いました。校内のあちらこちらで、今年度の締めくくりと令和7年度への準備が始まってきました。この時期になると、子どもたちの表情や動きが活き活きとしてきます。

子どもに限らず、大人も春を感じるとワクワクしてきます。どうしてなのでしょう。少し調べてみました。すると理由は大きく2つある事が見えてきました。

1つ目は「身体の仕組み」として。日が長くなったと気付いたり、暖かくなったと感じたりすると、脳から「セロトニン」という幸せホルモンが出てくるのだそうです。寒い冬をやり過ごして、安心するからです。そのため、心と身体が安定し、ポジティブ思考になるといわれています。2つ目は「経験値」として。春は別れの季節でもあります。進級・進学・就職など新しい環境への期待や新たな生活への楽しみなど、ワクワクする経験をたくさん積んできました。そういった経験から、無意識に新年度が見えてくると期待感が膨らんでくるのだそうです。これらの理由で春は、プラス思考で前向きな気分に浸れる条件がそろうため、ワクワク感が生まれるそうです。

前向きな気持ちになったときは、伸びる時期です。新たな目標を掲げたり、達成の筋道を考えさせたりすることで、より望ましい行動へつなげることができます。子どもたちの前向きな気持ちを大切にし、「なりたい自分」に一歩でも近づけるよう、皆で子どもたちの背中を押ししていければと思っています。

